

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和7年度 第2回加須市特別職報酬等審議会
開催日時	令和7年8月19日（火） 午後1時30分から午後3時20分まで
開催場所	加須市役所 504会議室
議長氏名	坂本健蔵
出席委員	坂本健蔵（会長）、鈴木君恵、眞中紀、前田義克、長原光弘、 青木理恵、榎本昭夫、小森秀子、中田眞紀
欠席委員	石川安則（職務代理）
会議次第	1 開 会 2 議 事 市議会の議員報酬の額について 3 その他 4 閉 会
会議資料の名称	令和7年度 第2回加須市特別職報酬等審議会【資料】
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人
説明者の職・氏名	総務部職員課長 武井由加里
事務局職員 職・氏名	総務部長 成田誠志 総務部職員課主幹 小白学
会議録の作成方法	☒ 要点記録 ☐ 全文記録
その他必要な事項	なし

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
成田総務部長	1 開会 本日は職務代理の石川委員より欠席の連絡をいただいておりますことをご報告申し上げます。本日の出席者数は9名で、審議会条例第5条第2項に規定する定足数に達しておりますので、ただいまから特別職報酬等審議会を開催いたします。 また、会議録作成のため、録音させていただきますことをご了承願います。 それでは、開会にあたりまして、坂本会長からごあいさつをいただきたいと思います。 (あいさつ)
坂本会長	
坂本会長 武井職員課長	2 議事 市議会の議員報酬の額について それでは、議事に入ります。事務局から説明をお願いします。 (資料により説明) 事務局の説明に対し、何かご質問やご意見はございますか。 資料を見ると、議員の専業が多いことから、報酬の額を上げてよいのではないのでしょうか。ただし、市の人口に対して議員数が多いので、減らすことも必要ではないのでしょうか。
坂本会長 榎本委員	
前田委員	議員活動というのはなかなか見えにくいものでありますが、市議会議員は地域の集まりやお祭りに参加するなど、積極的に活動していると思います。そういったことから、報酬額を上げるべきという思いと、現在、実質賃金下がっている状況で報酬を上げることが理解されるのだろうかという思いの両方があります。
中田委員	専業の議員が多いと感じました。今後も専業の議員が増えるという傾向であるなら、きちんとした報酬を支払わないと、議員になろうという人がいなくなると思います。しかし、報酬を上げると仮定しても、25人の議員が必要か議論してほしい、人口の割合からしても人数が多いように感じます。1人減らすとしたら、報酬を引き上げても財政上あまり影響はないのではないのでしょうか。
小森委員	行田市の議員報酬は加須市より多いですが、議員数は20人と少ない、羽生市は財政状況を踏まえてこの人数(14人)でがんばっているのだと思います。加須市は合併後に議員定数を徐々に減らしてきていますが、議員数については精査してもらいたいと思います。
眞中委員	深谷市の人口は加須市より多いですが、議員数は1人少ない、加須

	市の定数25人というはどうなのでしょうか。
事務局	この審議会は、報酬の額について審議いただく場であります。
榎本委員	ある程度報酬は上げる、その代わりしっかりと議員として活動してもらいたいと思います。
中田委員	加須市の税収が上がる見込みはありますか。
事務局	税収アップに影響する大きな要因はありません。
中田委員	議員定数は、議員が決めるものなのですか。
事務局	議員定数は条例で定められておりますが、議員提案として条例改正が行われるのが通常です。
長原委員	今回は議員報酬を引き上げないこととして、将来的に議員数の削減されるのであれば、その時に審議するというにしてもよいかと思えます。報酬を上げるのであれば、効果を上げるか、費用を減らすか、もしくはそのバランスをとるかといったことを議員にきちんと考えてもらいたいです。例えば、定数を1人減らせば、案のとおり引上げを実施しても、引上げ分は吸収できてしまいます。
前田委員	報酬を引き上げる理由は、近隣と差があるからではなく、議員にこれまで以上にしっかり活動してもらいたいということです。
鈴木委員	専業で議員活動に100%力を発揮していただけるような方に手を上げていただけるような素地を作っていければと思い、引上げに賛成します。
青木委員	いつまでに結論を出したほうがいいのかというのはあるのでしょうか。
事務局	いつまでにというのはありません。もう少し審議が必要であるということであれば、第3回の審議会も想定されます。
坂本会長	引上げをして議員にがんばってもらいたいという意見が多いように思います。引上げの額としては、案にある近隣市との年額平均との差、月一万円というのがありますがどうでしょうか。
事務局	引上げということであれば、今回お示しした一万円の引上げ案のほかに、前回の審議会でお示した物価上昇率14%程度を参考にするという考えもあると思いますが。
中田委員	実質賃金は下がっていますが、賃金自体は2.2%以上、上がっています。案の引上げ額一万円、2.65%の上げ幅というのは、賃金の上昇率と比べても妥当な金額であると思えます。
長原委員	若い世代を中心に、物価上昇、金利上昇による手取りの減少などによる生活への影響がこれから出てくると思います。そうしたときに、政治に対する見方がよりシビアになってくると思われます。影響は業界等によってかなり差が大きいと思いますが、今は経済のあり方が変

	わる入口にあると思います。 周りに合わせるためではなく、議員の皆さんに期待しているから報酬を上げるということは、答申に加えていただきたい。 意見を集約すると、案2のとおり報酬を一万円引き上げて、議員の皆さんには、これまで以上に努力してもらいたいという意見を付けるということになるかと思いますが、いかがでしょうか。 (全員了承)
坂本会長	これより休憩時間を設け、再開後に答申案を提示させていただきます。 (休憩)
事務局	事務局で答申案を作成しました。何かご意見はありますか。 主な意見としては、まず報酬を上げるか下げるかの議論があった中での意見、それから議員定数についての意見の順番で答申に載せるのがよいのではないのでしょうか。
坂本会長 小森委員	お話がありました議員定数に係る附帯意見について意見はございますか。 (意見なし)
事務局	報酬の改定時期はいつがよろしいですか。 審議会を令和7年度に実施し、年度が変わる令和8年度から改定する、または、議員改選のタイミングで改定するという考え方があると思います。 (令和8年度からでよいのではと複数の声あり)
坂本会長	改定の時期としては、今の状況を見て判断したということから、直近の4月1日からということでいかがでしょうか。 (全員了承)
坂本会長	答申案に対する意見は出そろったと思います。事務局に確認します。今後の答申までの流れはどのようになっていますか。
事務局	いただいた意見を基に答申案を修正し、坂本会長に確認をしていただきます。その後、日程を調整しまして、坂本会長と石川職務代理から市長へ答申書をお渡ししたいと考えております。これをもって皆様の委員としての任期は終了となります。皆様には後日、郵送で報告させていただきます。
坂本会長	答申書につきましては、私が修正を確認したのち、確定とさせていただきますと思いますがよろしいでしょうか。 (全員了承)

坂本会長 事務局 坂本会長	3 その他 その他、事務局から何かありますか。 (事務連絡) 議事が終了いたしました。皆様に御協力いただき進めることができました。以上を持ちまして、第2回加須市特別職報酬等審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。
成田総務部長	4 閉会 (あいさつ)
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。 令和7年9月3日 署名 <u>坂本 健蔵</u>	